

名護市議会ギャラリー2020

「第47回展」

聖火ふたたび！1964年聖火リレー写真展



徳村政勝氏（天仁屋青年会）により嘉陽に聖火が到着し、聖火台に灯された。聖火台は、森山一成氏がアジア大会で制作したものを提供頂いた。ヒューム管とシンナーメービーを活用して製作されている。



一般的に記念碑は、後日製作されるが、この成果宿泊碑は当日に除幕された。当時の価格で約千ドルかかり、地域住民の手作りである。



人口約 350 名足らずの村落に約 3,000 名が集まり、熱気をはらんだような興奮に包まれた。



嘉陽小学校鼓笛隊による聖火の出迎え。